



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

報道関係各位

2011年11月18日

新帯広事業所 竣工のお知らせ 環境に配慮し地域に貢献する施設づくりの実現 - 2011年11月21日竣工式開催 -

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：矢吹 健次）は、道東地区の物流と営業機能の強化、及び職場環境改善を目的として音更町IC工業団地内に新事業所を建築いたしました。

新事業所は、環境面に配慮した設計でエネルギー総量の削減を目的とするとともに、従業員の省エネに対する意識の向上を目指します。

地域に根ざした事業所を目指し、北海道コカ・コーラボトリング(株)の他、関連会社4社が入ります。

つきましては、新事業所の完成式典を以下の通り行ないますので、お忙しい中大変恐縮ですが取材を賜りたくお願いいたします。

【主な設備の省エネ】

太陽光発電パネルの設置（最大出力時：事務所照明（LED）の80%程度、
拡張性のあるパネル配置）

事務所等照明 LED化

洗車機節水設備（洗車用水の再利用により約80%節水）

電力の見える化設備（省エネ意識の啓蒙）

倉庫バース間の2重シートシャッター化（冬期間の倉庫内暖気損失防止対策）

LPGガスヒートポンプエアコン

倉庫内暖房台数制御システム（設定温度に応じた暖房運転）

【新帯広事業所竣工式】

1. 日程 2011年11月21日（月）
2. 場所 北海道コカ・コーラボトリング(株) 新帯広事業所
河東郡音更町字音更西三線14番25号（IC工業団地）
3. スケジュール
10:30～11:00 神事
11:00～11:20 出陣式
11:20～12:00 見学会
12:00～13:00 直会（立食パーティー）

また、隣接する帯広市とは2010年9月に「協働のまちづくりに関する基本協定」を締結し、それに基づくバイオディーゼル燃料の利用促進に向けて今年6月、バイオディーゼル燃料を使用する車両を製品配送車両に一部導入いたしました。このバイオディーゼルの商業使用は、日本全国のコカ・コーラシステムでは初めての取組みとなります。

あわせて、夜間稼働時の照明の消費電力をソーラー発電でカバーし、夜間照明の消費電力ゼロを実現した「ソーラーパネル搭載自動販売機」を帯広市内へ積極的に導入しています。

なお、2012年4月を目処に札幌工場（札幌市清田区）において、これまで製造していない大型ペットボトルを中心とした炭酸飲料から無菌製品の製造を可能とするマルチラインを導入と併せて、本社や他事業所のソーラーパネルの導入などを検討しています。

同ラインの特徴として、北海道の市場ニーズに適合した地域特性を活かした新製品の導入やペットボトルの殺菌方法に新技術を採用し、水使用量を削減するなど、新たな価値創造の実現や、自社製造による地産地消を推進することで、環境に配慮したラインになる予定です。

当社は、地域住民・行政・企業が連携しながら環境に配慮したまちづくりを継続的に応援し、これからも積極的に地域貢献に参画してまいります。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

【新帯広事業所の概要】

建築名称	: 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 帯広事業所
所在地	: 河東郡音更町字音更西三線14番25
人員	: 100名
面積	: 敷地面積 20,013㎡(6,054坪)
	: 建築面積 8,073㎡(2,442坪)
	: 延べ面積 8,005㎡(2,422坪)
構造	: 鉄骨造
建築主	: 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
設計施工	: 株式会社 大林組
建築工期	: 平成23年5月～平成23年11月

【完成イメージ図】



< 本件に関するお問い合わせ先 >
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 広報課
TEL 011-888-2091